

は
た
ち

二十歳の門出

成人の日記念式典



新春の1月10日、コミュニティプラザ文化ホールにおいて『成人の日記念式典』が挙行されました。今年には190人の若者が大人の仲間入り。色鮮やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人が旧友や恩師らとともに“二十歳の門出”を祝いました。



実行委員の皆さん

式典の立役者

「大人としての自覚が必要。自分の行動に責任を持ちたい」

「あつという間に20歳。いろいろ吸収して成長したい」

「身が引き締まる思い。社会人としての責任を感じます」

「失敗を恐れず前向きに。どんなことにもチャレンジしたい」



実行委員長 林 洋平さん (埴)



久保 憲史さん (次浦)



富澤 光能さん (出沼)



野口 晴奈さん (十余三)

新成人代表

二十歳の



「今の自分があるのも家族や友人など、わたしを支えてくれる皆さんのおかげ。周りの方への感謝の気持ちでいっぱいです」

「両親に感謝しています。今以上に一日一日を大切に、夢であるプロスポーツ選手の専属トレーナーを目指して頑張ります」

「これまで支えてくれた親と友人に心から感謝しています。みんな本当にありがとう。これからもよろしくお願いします」

「成人式はゴールではなく、新しい人生の出发点。失敗を恐れず、新しいことにチャレンジしていきたい」

高荷 達郎さん (十余三)

鵜澤 拓実さん (堀之尻)

高橋 歩美さん (谷三倉)

佐瀬 健人さん (栗田)

ことば